



福島県の製造業の実力

福島県は自然資源が豊かな県です。県土面積は全国47都道府県中、第3位（1位：北海道、2位：岩手県）、県中央部にある猪苗代湖の面積は第4位（1位：琵琶湖、2位：霞ヶ浦、3位：サロマ湖）の大きさです。県内を南北に流れる阿武隈川の延長は第6位（1位：信濃川、2位：利根川、3位：石狩川、4位：天塩川、5位：北上川）です。本県に源を発し、宮城県を通り太平洋に注ぐ、東北では北上川に次ぐ大河です。この自然豊かな土地に200万人を超える県民が暮らしています。しかし、本県は自然が豊かなだけではありません。

3月11日に発生した東日本大震災は、本県を始めとする東北各県経済に大きな被害をもたらしたばかりでなく、サプライチェーンの高度化、製品のエレクトロニクス化が進んでいる中で大震災の発生は、我が国全体の生産活動にも影響が及びました。

経済産業省東北経済産業局発表の平成22年版「東北経済のポイント」から、本県製造業の重要性をみてみます。

記

1. 福島県の製造品出荷額等と付加価値額

	事業所数			従業者数 (人)			製造品出荷額等 (百万円)			付加価値額 (従業者29人以下は粗付加価値額) (百万円)		
	H19	H20	前年比	H19	H20	前年比	H19	H20	前年比	H19	H20	前年比
青森	1,748	1,829	4.6	65,475	63,036	▲3.7	1,651,106	1,649,446	▲0.1	656,483	629,735	▲4.1
岩手	2,678	2,696	0.7	102,805	98,655	▲4.0	2,633,458	2,528,404	▲4.0	769,903	675,979	▲12.2
宮城	3,458	3,467	0.3	128,632	124,885	▲2.9	3,551,616	3,538,700	▲0.4	1,174,998	1,108,163	▲5.7
秋田	2,346	2,369	1.0	78,143	74,699	▲4.4	1,661,481	1,555,844	▲6.4	567,232	508,267	▲10.4
山形	3,246	3,219	▲0.8	118,382	114,100	▲3.6	3,206,128	3,116,989	▲2.8	1,148,808	970,269	▲15.5
福島	4,848	4,896	1.0	192,594	184,788	▲4.1	6,180,558	5,984,495	▲3.2	2,060,555	1,945,504	▲5.6
東北	18,324	18,476	0.8	686,031	660,163	▲3.8	18,884,347	18,373,878	▲2.7	6,377,979	5,837,917	▲8.5
全国	258,232	263,061	1.9	8,518,545	8,364,607	▲1.8	336,756,635	335,578,825	▲0.3	108,656,444	101,304,661	▲6.8

〔資料：工業統計表（従業者4人以上）、平成20年は概要版〕

・製造品出荷額等

平成20年1年間における製造品出荷額、加工賃収入額、その他収入額及び製造工程からでたくず及び廃物の出荷額の合計であり、消費税等内国消費税額を含んだ額である。

・付加価値額（粗付加価値額）

(1) 従業者30人以上

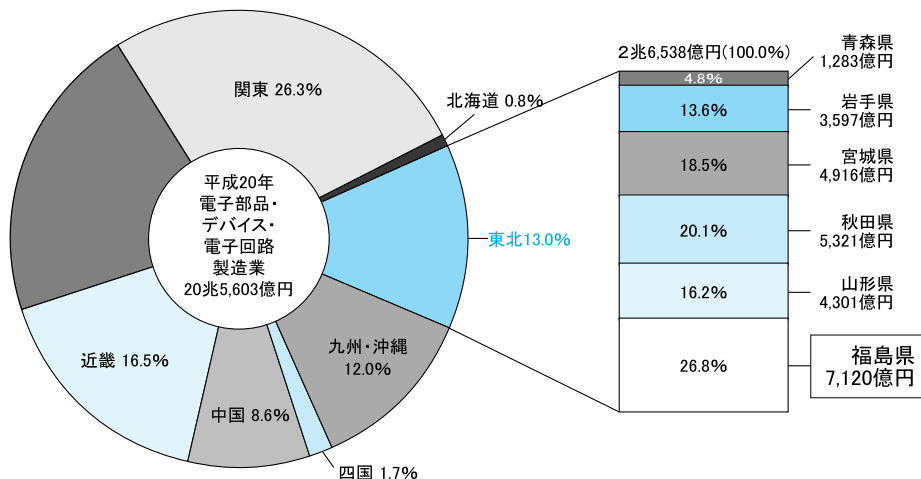
付加価値額＝製造品出荷額等＋（製造品年末在庫額－製造品年初在庫額）＋（半製品及び仕掛品年末価額－半製品及び仕掛品年初価額）－（消費税を除く内国消費税額＋推計消費税額）－原材料使用額等－減価償却額

(2) 従業者29人以下

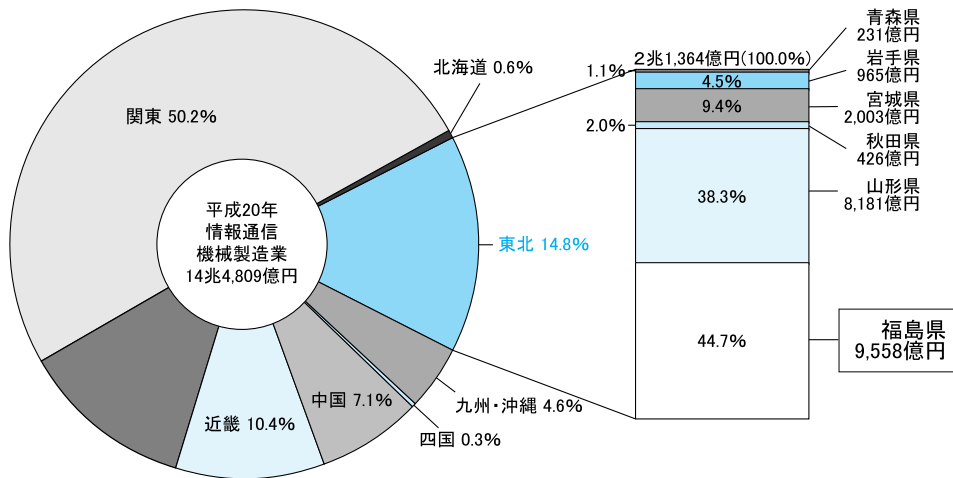
粗付加価値額＝製造品出荷額等－（消費税を除く内国消費税額＋推計消費税額）－原材料使用額等

2. 業種別にみた製造品出荷額等（地域別構成割合と県別金額）

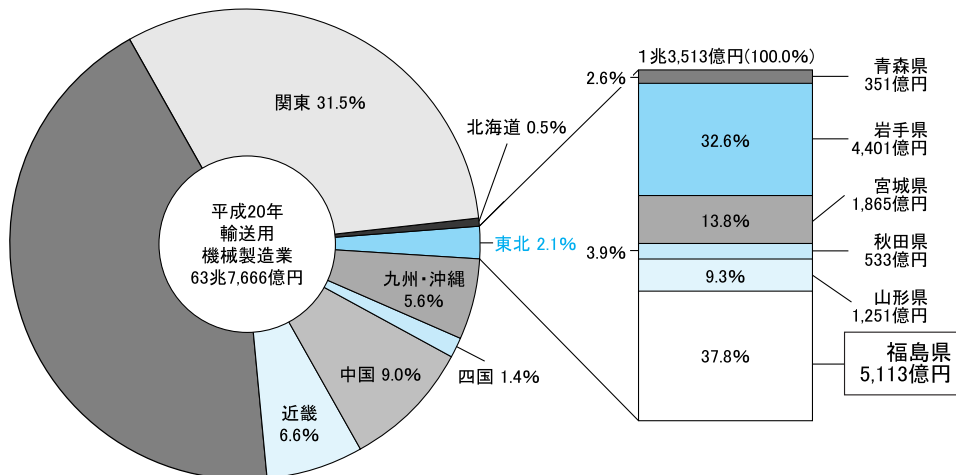
(1) 電子部品・デバイス・電子回路製造業



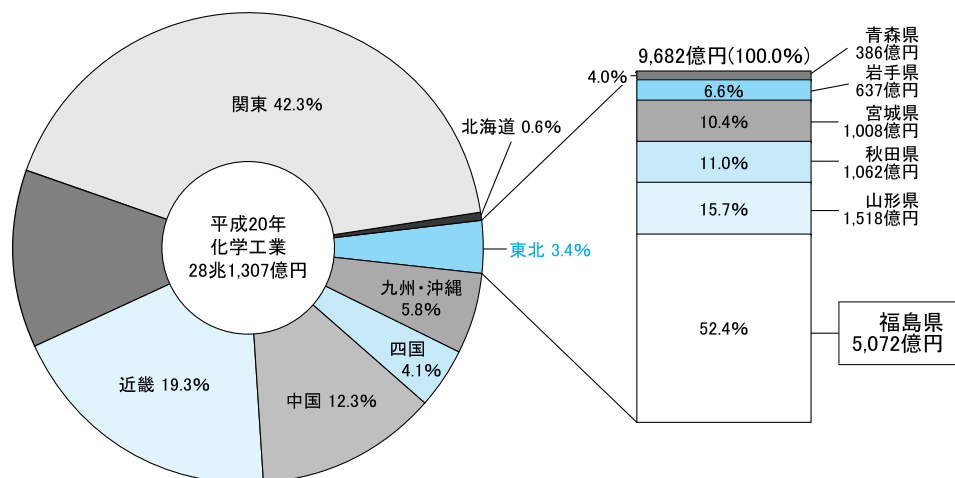
(2) 情報通信機械器具製造業



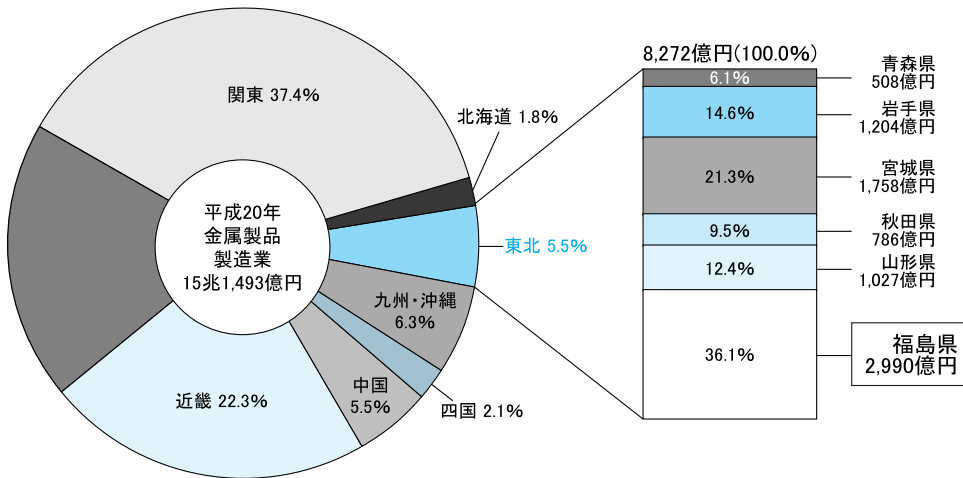
(3) 輸送用機械器具製造業



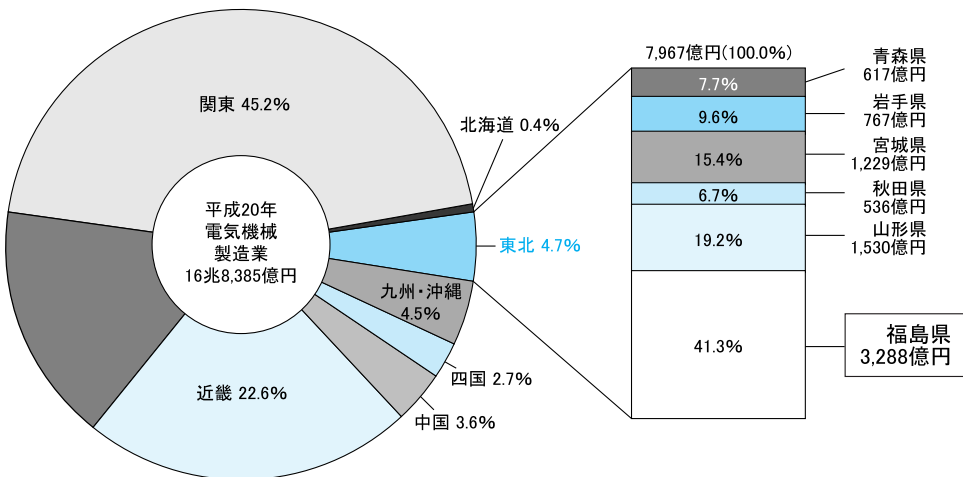
(4) 化学工業



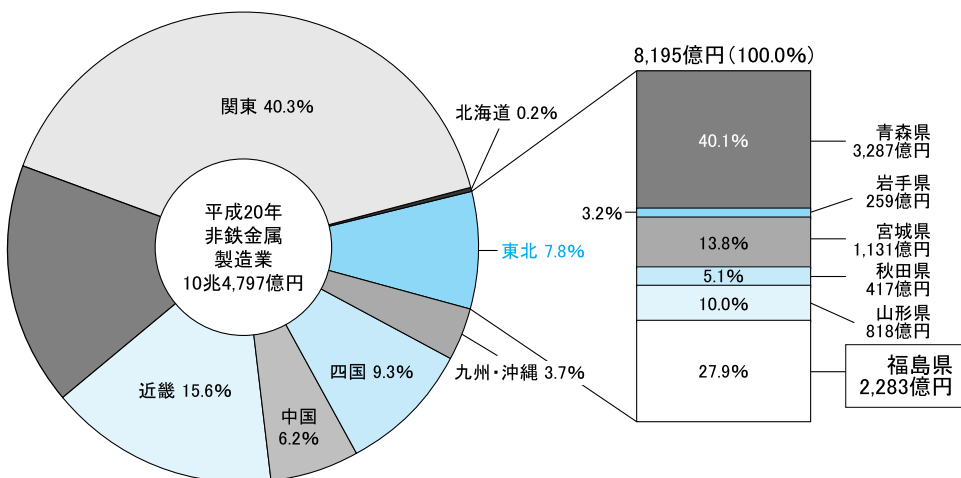
(5) 金属製品製造業



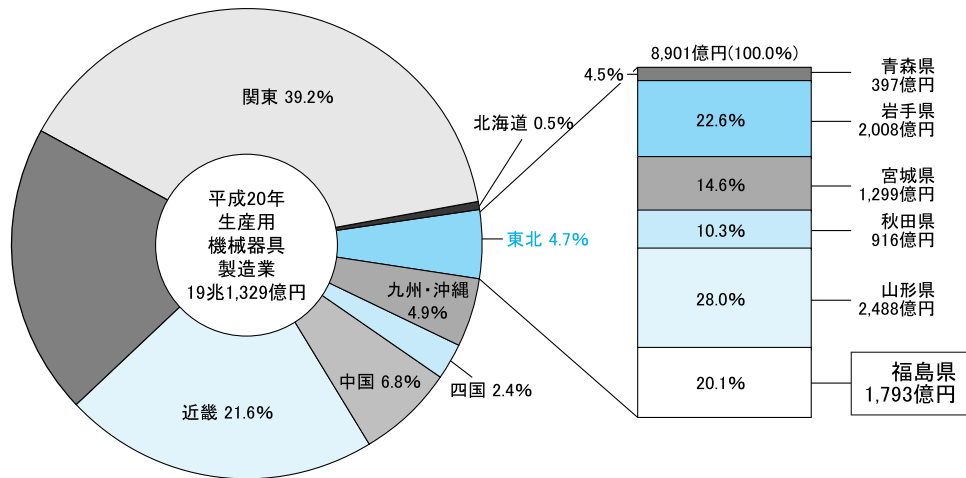
(6) 電気機械器具製造業



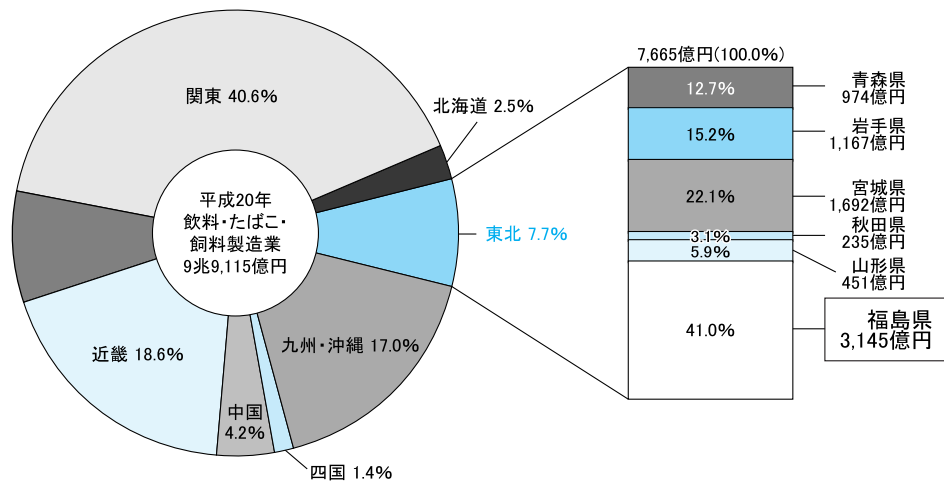
(7) 非鉄金属製造業



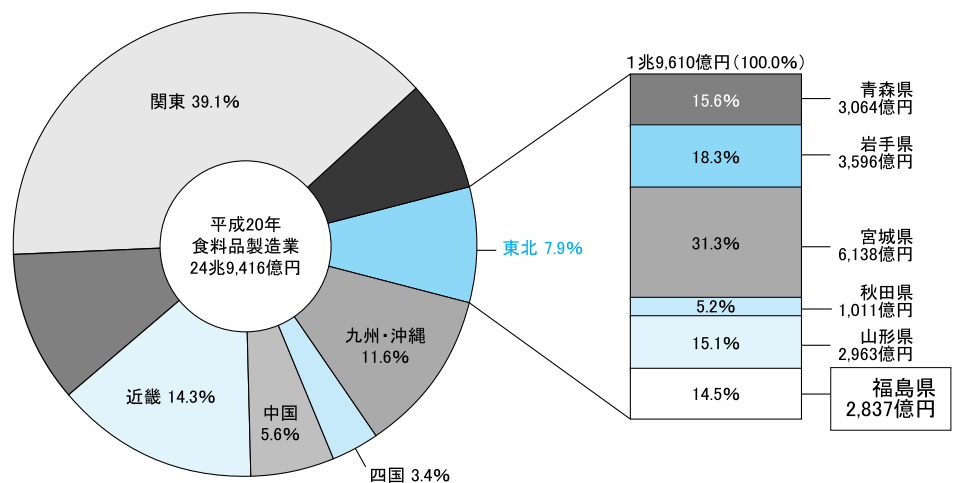
(8) 生産用機械器具製造業



(9) 飲料・たばこ・飼料製造業



(10) 食料品製造業



(出典：経済産業省東北経済産業局「平成22年版東北経済のポイント」)

(担当：白石)